

トグル®実績の紹介（新宿農協会館耐震改修工事）

新宿農協会館にトグル制震装置・ディスクシアキーが採用されました。

ポイントは、一部事業継続での施工・限られた敷地内での施工運搬です。

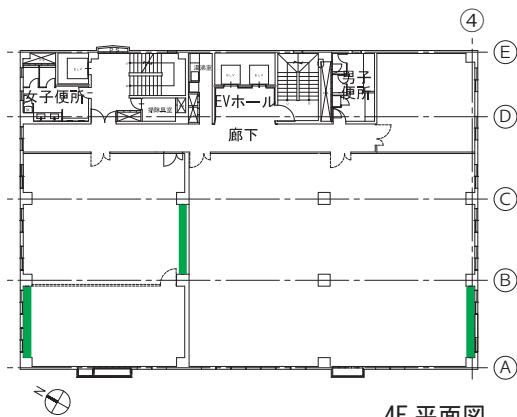
所在地	東京都渋谷区
工期	平成24年12月～25年7月
構造・階数	S造、RC造・地上8階、塔屋2階
延床面積	4,959m ²
建物用途	事務所
設計	(株)織本構造設計
施工	飛島建設(株)

トグル基數：12基

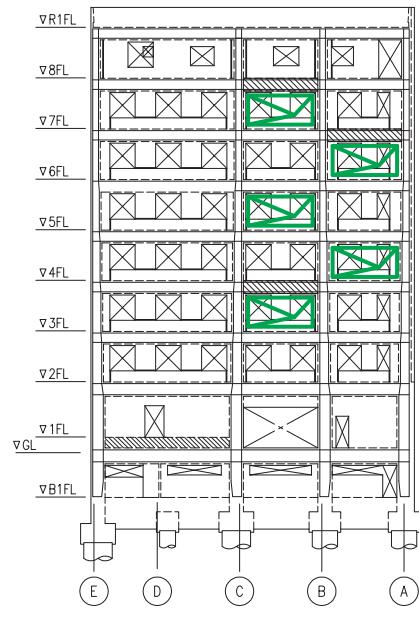


× 12枚

- 7F : 1枚
- 6F : 2枚
- 5F : 2枚
- 4F : 3枚
- 3F : 2枚
- 2F : 1枚
- 1F : 1枚



4F 平面図



4通り内観軸組図



1F トグルガラス越しより



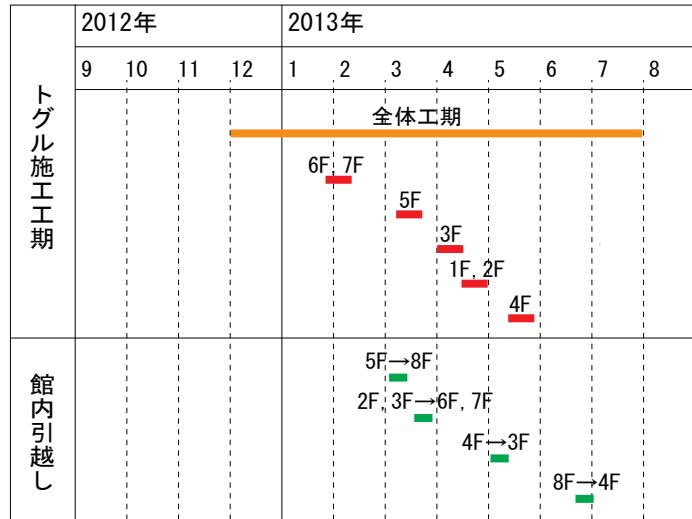
内観完成



施工前



施工後



オーナーのコメント

最初は専門用語として聞き慣れない「トグル」という言葉でしたが、最近では「トグルの近くにある○○」「トグルの前にある電話が鳴っている」など、職場で働く仲間にもいつの間にか「トグル」という名前が定着し、あれ？「トグル」という言葉をいつ教えたっけ？と不思議に思う程、日常会話に頻出します。

「トグル」は今や農協会館の安心・安全を象徴する建造物として来館されるお客様や地方から来られる役員に制震機能をご説明しております。もちろん大変な興味とともにご好評を頂いており、「これ、どこでやったの」と質問を頂くこともしばしばです。施工を実施された飛島建設さんには期間中大変お世話になりました。この場をお借りし感謝、お礼申し上げます。ありがとうございました。



現場の模様

甲州街道から一本入った裏通りに、新宿農協会館は位置します。裏通りでも車の通りも多く、学生や通勤者の抜け道として多くの方が通行されています。また植え込みもあり、資材の搬入は特に慎重に行ったことでしょう。数枚のトグルは、ダンパーのみを改修工事の最後に取り付けたものもあり、部材ごとに分割して現場取り付け可能なトグル制震構法の特徴が生かされています。



850kN ダンパーを後から取り付けました。ウィンチによる揚重で窓からの搬入ですが、ダンパーがスリムなので難なく施工できました。



ディスクシアキーの穿孔状況



接着剤注入



固定作業（先端部拡張作業）

トグル補強工事施工者のコメント

- 「新宿農協会館」は新宿駅より、徒歩5分の場所に位置
- 搬入の時間帯は通勤の歩行者が多いため道路規制によりレッカ一作業は出来ず、ウィンチによる揚重、各階廊下部分の窓よりの取込（土日作業）
- 工事工程は空フロアである6, 7階より工事開始→2, 3階工事→4, 8階工事と進み、順繰りに工事完了のフロアへ引越し
- 1, 5階は執務継続の中、仮設間仕切内での工事

使いながらの工事であり、会館の方々には、いろいろご迷惑をお掛けした工事でしたが、非常に協力的にしていただき、工程どおりの工事ができました。満足していただける施工が出来たと思います。



ディスクシアキー施工完了